

A O I国際病院 Time's

VOL. 29 冬号



目次

P1 おしえて！
当院 医師にインタビュー
～消化器外科 柴先生～

P3 新年のごあいさつ

P4 看護師長さんに聞きました

P5 災害時のおくすり管理

P6 おいしいページ（栄養科）

P7 編集後記

病院の理念

地域の皆様に信頼していただける、質の高い医療を提供します。

基本方針

1. 救急医療から、一般急性期、回復期、慢性期、緩和ケア期までのシームレスな総合医療を提供します。
2. 川崎市臨海地域病院として、各医療機関、保健福祉機関と密接に連携します。
3. 生活習慣病健診を充実させ、予防医学に貢献します。
4. 運営の持続的安定を確保し、病院としての責任を果たします。
5. 職員が誇りを持てる働き甲斐のある病院を目指します。

第5回

教えて！当院 医師にインタビュー

もっと皆さまに当院のことを知っていただきたくAOI国際病院で働く医師をご紹介します。第5回目は、消化器外科部長 柴 浩明 先生にお話を伺いました。



しば ひろあき

柴 浩明 医師

経歴

1996年 東京慈恵会医科大学医学部 卒業
 2002年 独立行政法人国立病院機構 西埼玉病院
 2008年 クリーブランドクリニックリサーチフェロー
 2010年 東京慈恵会医科大学附属病院
 2016年 新百合ヶ丘総合病院
 2020年 AOI国際病院

所属学会

日本消化器外科学会指導医
 日本外科感染症学会教育医 / 日本消化器学会指導医
 日本肝臓学会指導医 / 日本消化管学会指導医
 日本胆道学会指導医 / 日本肝胆膵外科学会高度技能指導医

Q1. まず最初に、消化器外科とはどのような診療科ですか？

消化器外科は、言葉の通り、食べた物を消化・吸収・排泄・代謝・貯留する「消化器」に病気がおきた場合、手術によってそれを治療する診療科です。一般には、『外科』といわれている分野です。

Q2. 先生が医者を目指したきっかけをおしえてください

父が東邦大学の消化器外科医として働いていたんです。父の背中を見て、自然と自分も医師になるんだと思っていました。母も眼科医、祖父は薬剤師だったり、家族・親類が医療関係者だったこともあり、医療の世界は比較的身近に感じていたと思います。ちなみに、弟も眼科医で千葉県の病院で働いています。また、子供のころ手塚治虫の名作・漫画【ブラックジャック】を見て、医者ってカッコいい！と思ったのも理由の一つです。

Q3. 消化器外科（肝胆膵外科）を専門にされた理由はなんですか？

父が消化器外科医でしたので、医者になると決めたときから『お腹の手術をする』と決めていました。私は慈恵第二外科に入局したのですが、その頃 肝臓の手術をしている先輩医師はなんでもやっていたんです。肝臓を勉強すれば胃や大腸の手術もできる、**いろんなことが出来たほうが楽しいな**、と思いました。

また、自分が大学院の頃、**肝臓移植**が世に出始めました。移植＝生死の境に立たされている人が、移植で助かる・助けることができる、と思うとやってみたく強く思いました。しかし、その当時 慈恵ではやっていなかった…。

38歳頃、移植の勉強をするためにアメリカに2年ほど行きました。アメリカの医師免許はないので診療することはできなかつたのですが、脳死の患者様（ドナー）の手術で、小型ジェットに乗って肝臓をとりにつたり、北米を飛びまわっていました。

Q4. 先生がAOI国際病院の常勤医として勤務されてから3年がたちました。AOIにきてよかったことはありますか？

大学病院との違いは、各診療チームとの垣根がなく、シームレスであることですね。医局は一つにまとまっていて常に他の科の先生とも顔を合わせるので、風通しよく、相談しやすいです。また、自分の診療科の上長（消化器外科は院長）に確認して、やる！と決めたらスピード感をもってできるのが強みですね。

消化器外科 部長 柴先生に聞きました

Q5. 当院の消化器外科では主にどのような疾患を診ていますか？

手術・抗がん剤治療・内視鏡治療（ESD）などがメインとなりますが、おなかの症状全般診ています。当院には、進行がんの患者様が多く来院されますが、今は昔と違ってよく効く抗癌剤・副作用を抑える薬なども出てきました。たとえば、抗癌剤を使用して、悪いものが小さくなってから手術でとりきる、といったことをしています。70代で若くても心臓や肺が悪かったりする方、80代でも他に悪いところがなく元気な方、年齢に関係なく本人の状態をみて治療方針を提案しています。

Q6. 日々の業務内容についておしえてください

外来診察・手術・外科のカンファランス(※協議)です。入院患者様の回診や、緊急手術もあります。

Q7. 診療にあたり心掛けていることはありますか？

ありきたりかもしれませんが、患者様と・周りのスタッフ・自分自身に対して**真摯**であることを心掛けています。外科医で、自分ひとりだけで何かできると思っている人はいないと思います。

手術一つにとっても、麻酔科医・看護師、周りで支えてくれるスタッフがいなければ何もできません。

これは、両親からの教えでもあります。そして、今、自分の子供たちにも教えていることです。



Q8. 好きな言葉・座右の銘はありますか？

山本五十六『**やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。**』の名言は、子供の教育も、仕事に対しても、こういう風にしなきゃいけないと常々自分に対して思っています。やらせると時間がかかるし、手を出したくなってしまいうけども、自発的な力を伸ばすためには大事なことです。ただし、医療の現場では失敗は許されないの、コントロールは常に必要ですね。

Q9. プライベートな質問ですが、お休みの日は何をしていますか？

私は、飲みにもいかないし、ゴルフにもいきません（笑）娘2人と、公園で遊んだり、料理をしたり、習い事のある日は送り迎えなどをしています。

———自分の趣味や好きなことに時間を使ったりはしないんですか？

大学病院時代は1週間で10日分働いていました…今は子供と過ごせる環境に感謝しています。妻も働いているので、協力しながら家事・育児を行っています。昔はトライアスロンをやっていたり体力づくりをしていました。今は子供と一緒にランニングなどを行っています。

地域の皆様・患者様に
一言おねがいします！

わかりやすい言葉で患者様に説明していくことを心がけています。
今後とも、宜しくお願い致します。

消化器外科 外来担当表（※手術などにより変更の場合があります） ● 女性医師

	月	火	水	木	金	土
午前	柴 浩明	古川 良幸 飯田 智憲	古川 良幸	古川 良幸 梶原 幹生(第2・4週)	柴 浩明	慈恵医大(交代制) 10時～●李 鹿璐
午後	西川 勝則	飯田 智憲	遠山 洋一 (予約制)		西川 勝則	

新年のごあいさつ

謹賀 新年



院長 古川 良幸

新年あけまして、おめでとうございます。昨年はコロナ対策のために全国の医療機関、福祉機関が患者様やそこに就業するスタッフを守るために翻弄された年でした。しかしこの感染対策や医療業務継続を遂行する目的のため数多くの課題から学びを得た年でもありました。全国の医療機関や福祉機関で起こったことですが、働くスタッフやその家族がコロナ感染、濃厚接触者となり病院業務にあたるのが不可能な状況になり、少ないスタッフで多くの患者様の治療やケアに当たらなければならなくなりました。そんな時でも、当院では職員一丸になり、コロナ感染に立ち向かってくれたことに、当院の院長としてとても誇らしく思うと同時に感謝の念に堪えません。直面した医療崩壊を乗り越え新しい年を迎えることができたのではないかと思います。そして、年末には世界的にコロナと共存する社会が当たり前になりつつあり、海外からの観光客が増加しているようです。コロナ前の社会に戻るのではなく、コロナ後の新たな社会の形成がなされていくのではないのでしょうか。

そして、旧社会保険病院から譲渡されたAOI国際病院にとって大きな節目となる10年目を迎えて、多くの新たな試みを始めております。特に患者様やその家族の支援という観点から患者サポートセンターを立ち上げました。入院前の事前介入などのために入退院支援の看護師の配置し、入院する前から事前に外来受診から入院退院後の生活までを親身になって支援する総合窓口として機能を持たせております。どうぞ遠慮なく御利用いただければと思います。

本年も更なる病院運営の充実を図り患者様のサービス向上に向け気持ちを新たに取り組んでまいりますので、お気付きのことは何なりとご指導いただければ幸いです。

引き続き変わらぬご愛顧を賜りますようよろしくお願いいたします。



第1回

看護師長さんに聞きました



外来看護師長 長谷川 玲奈

Q1. 師長が看護師を目指したきっかけはなんですか？

私が3歳ぐらいのころに母と入院していた祖父の病院に面会に行っていたことを今でも覚えています。その時、苦しそうな祖父に優しく声をかけていた看護師さんがとても印象に残っています。その思い出から祖父を担当してくれた看護師さんのように患者様に寄り添うことができる看護師になろうと高校進学の時に決意しました。

Q2. 看護師になって良かった、と感じるのはどのようなときでしょうか？

小さい時から人のために働く仕事をしたいと思っていました。患者様の体と心に寄り添う看護を提供することで、患者様からの感謝の言葉をかけられる時に看護師になって良かったと思うことがやりがいにつながっているのだと思います。

Q3. 看護師長として心掛けていることはありますか？

「自分の家族にしてあげたい看護」

これはAOI国際病院看護部の理念にもつながっていますが、当院はケアミックス型病院であり、様々な看護が求められますが、どの分野であっても、「自分が患者だったらどう感じるか」、「自分の家族が患者だったら」と考えることで適切な看護の提供ができるのだと思っています。その看護を実践できる看護師の育成に管理者として大きく関わっていきたいと思っています。



看護師になってからも学べる事が多くあります。スタッフの学びたい気持ちを大事に、一緒に成長したいと思っています。



Q4. 好きな言葉・座右の銘はありますか。

ナイチンゲールが残した言葉の中で「**天使とは美しい花をまき散らすものではなく、苦悩する者のために戦うものである**」という言葉を実践しています。

An angel is the person who fights for the person who anguishes, not the person who scatters a beautiful flower.



災害時のお薬管理



薬剤師さんに聞きました

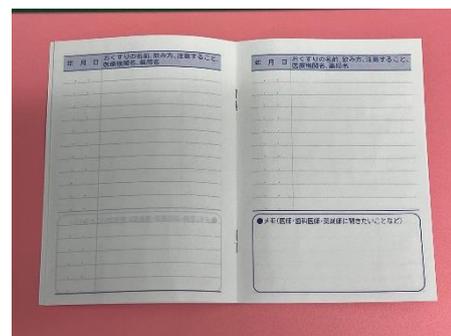
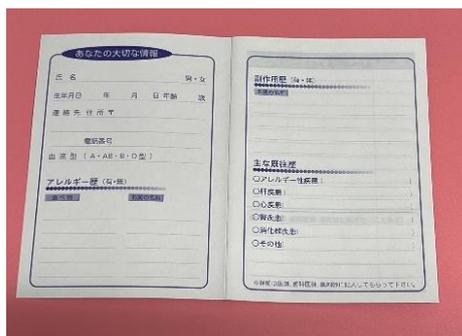
お薬手帳を携帯していますか？

みなさま、災害時・緊急時のお薬の管理はどうされていますか？

「毎朝、糖尿病の薬を飲んでいただけで、家は壊れてしまって薬がなくて…。不安で…。」1995年に発生した阪神淡路大震災のときに、私が薬剤師ボランティアとして派遣された小学校の避難所に設置された臨時診療所で相談された内容です。当時はまだお薬手帳が存在していなかったため、内服していた糖尿病の薬が何かわからず、とても困ったことを今でも覚えています。当時、このようなことが多くあったために、お薬手帳を作成して携帯する習慣が出来ました。2011年に発生した東日本大震災では「大船渡市の岩手県立大船渡病院では、普段の5倍の人が詰めかける混雑ぶりだったが、手帳を持っている人はスムーズに診察が終わり、薬をもらって帰っていく。一方手帳のない人は6~10倍もの待ち時間がかかっていた」と新聞報道がありました。阪神淡路大震災時の教訓が生かされたようです。



薬剤部部長 飯塚 雅子



災害時はスマートフォンなども使えなくなることがあります。紙のお薬手帳も持っておくと安心ですよ。



お薬手帳は震災の時だけではなく、普段から活用することが出来ます。複数の医療機関を受診する場合は、薬の重複や飲み合わせを未然に防ぐことができます。薬の名前が違っていても同じ成分の薬がありますので、注意が必要です。また、旅行先で病気になった時など、救急時にもお薬手帳の情報が重要になってきます。いつも携帯し、いつも同じ場所に保管しておくことをおすすめします。ご家族にも保管場所を伝えておくと緊急時にも役に立ちます。

お薬手帳は病院および薬局を含むすべての医療機関を受診する時に、いつも携帯していただき、活用していただければと思います。



ぜひ、ご家族さまでも話し合ってみてください



おいしいページ



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。
冬本番、寒さが続いていますね。しっかり栄養を摂って、元気に過ごしていきましょう。
今回のテーマは冬が旬の「春菊」です。独特な香りで苦手な方も多いかと思いますが、実はその香りにも栄養成分が含まれているのをご存知でしたか？そんな春菊の栄養とレシピをご紹介します。

春菊の栄養

カルシウム、鉄、βカロテン、ビタミンC、葉酸などの栄養素を多く含んでいます。中でも特にβカロテンを豊富に含んでいます。

βカロテン：強い抗酸化作用があり、老化防止や生活習慣病予防効果があります。体内でプロビタミンAに変換されるため、皮膚や粘膜を健康に保ち、免疫力を高める効果も期待できます。そして、独特な香りにはαピネンとペリルアルデヒドという成分が含まれています。これらには胃腸の働きを助け、食欲増進や消化促進効果があります。

春菊は油と合わせると香りが和らぎます。苦手な方にもおすすめなレシピです。

春菊とワカメのナムル ～材料2-3人分～



春菊	1袋	乾燥ワカメ	大さじ2
<A>			
ガーリックパウダー	大さじ1	砂糖	小さじ1
鶏がらスープの素	小さじ1	醤油	小さじ2
塩	少々	煎りごま	適量
ごま油	大さじ2		

1. 春菊は軸の硬い部分を切り落とし、長さ3cmに切る。塩茹でし水に放ち水気を切る。
2. 乾燥ワカメは水で戻す。
3. 1と2、Aを混ぜて完成

春菊と豚肉の甘辛卵とじ ～材料2-3人分～

春菊	1袋	豚肉	200g
卵	2個		
<A>			
だし汁	200ml	砂糖	小さじ2
醤油	大さじ2	みりん	大さじ2

1. 春菊は軸の硬い部分を切り落とし、長さ3cmに切る。豚肉は食べやすい大きさに切る。
2. Aを煮立て、1を入れ蓋をする。豚肉に火が通ったら蓋を取り、溶いた卵を流し入れる。



春菊の香りを存分に味わえるレシピです。春菊好きな方には是非おすすめしたい一品です。



編集後記

お正月のにぎわいも過ぎ、やっと普段の生活が戻ってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。冬の寒さも深まっていくこの時期、ウィンタースポーツを楽しみたい！という人もいらっしゃるのではないのでしょうか。

私は、スノーボードが大好きで、毎年家族でスキー旅行を楽しんでいます。若い時は週末のたびに通うくらいハマっていました。雪山に行くとなぜか年甲斐もなくはしゃいでしまいますが、帰ってきからの筋肉痛で一気に現実に戻されます…。

1月12日はスキーの日だそうです。1911年1月12日、オーストリアの軍人・レルヒ少佐が、新潟県の陸軍歩兵連隊に対し日本初のスキー指導を行ったことを記念し、スキーの日と制定したそうです。新潟県高田町（現在の上越市）の金谷山には、現在も金谷山スキー場があり、レルヒ少佐の像が立っています。

スキーと言えば、先日「ゲレンデでは風邪をひきにくい」という噂を聞きました。雪山大好き人間なので、嬉々として調べたところ、ゲレンデは①雪山であるため、気温が低く、ウィルスが繁殖しない環境であること、②湿気が多いためウィルスが空気中に舞いにくく、感染しにくい状況であること、③標高が高いところでは、強い紫外線が照射されているため滅菌状態にあること、からこのような噂があるようです。

確かに、理論上は風邪を引きにくい環境ではあります。しかし、ゲレンデはたくさんの方が集まってくる場所であり、何かの拍子に風邪を引いてしまう可能性はゼロではありません。コロナ禍でもあり、風邪の予防対策を行うのはもちろん、きちんと体のケアを怠らないよう、雪山を楽しみたいと思います。

さて、私事ですが、この度1月より地域医療連携室から医療福祉相談室に異動となりました。1年間地域連携室にて色々なことを学ばせて頂きました。最初は前方連携に対し、不安な気持ちがとても大きかったのですが、毎日指導して下さる先輩方に、その都度困ったことなどを相談でき、自分自身が一步成長することができました。また、各関係部署に心くばりをする丁寧な院内・院外連携をお手本とすることができました。今後は地域連携室での経験を活かして、多視点から患者様を支援できるよう、より一層精進してまいりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

地域医療連携室 飛山



患者さまのご紹介、ご予約のお問い合わせは
地域医療連携室 TEL 044-277-5519(直通)
 FAX 044-277-5747